

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	その他/BL3—C (Business Leadership 3—C)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	実践で学ぶ論理思考		
担当者名 (Instructor)	宇田 武文(UDA TAKEFUMI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	BUS2510	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標 (Course Objectives)

BL1 で学んだ論理思考を日々の生活の中で活用するとともに、さらに複雑な状況にも対応し、状況を改善するための方法を学ぶ。これにより、これまで以上に自信を持ってリーダーシップを発揮できる力を身につける。

Students will learn how to utilize logical thinking, which they have learned in BL1, in their everyday life and how to deal with more complex situations to improve them. As a result, students will gain the capabilities to demonstrate their leadership with more confidence than ever.

#### 授業の内容 (Course Contents)

- (1) BL1 で学んだ論理思考の学びを深め、様々な問題や事象に関する理解を深めるためのツールとして使う
- (2) 論理思考を活用して自分の意図を相手に確実に伝える
- (3) 問題が何かすら分からない状況で状況を理解し改善するための方法を学ぶ
- (4) 複雑な背景を持った存在として自己と他者を捉えることで、自己理解、他者理解を深める
- (5) (4)を前提として自分自身のキャリアビジョンを考える

- (1) Deepen the learning of logical thinking that they have learned in BL1 to use it as a tool to understand various situations and issues.
- (2) Make themselves understood correctly by others using logical thinking.
- (3) Learn how to understand and improve messy situations.
- (4) Have a better understanding of him/herself and others by recognizing both with complex backgrounds.
- (5) Think of his/her own carrier vision based on the (4) above.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. キックオフ、論理思考について理解を深める
2. 論理思考と視点の多様性
3. ロジックツリーを使ったコミュニケーション
4. 論理思考を使いこなす - やりたい仕事を伝えるスライドを作成する(1)
5. 論理思考を使いこなす - やりたい仕事を伝えるスライドを作成する(2)
6. 論理思考を使いこなす - 問題解決(1)
7. 論理思考を使いこなす - 問題解決(2)、プロジェクト企画
8. 論理思考を使いこなす - 問題解決(3)、プロジェクト設計
9. 複雑な状況に対応する - システム思考(1)
10. 複雑な状況に対応する - システム思考(2)
11. 自己理解の視点を増やす、他者理解を深める
12. 自己理解・他者理解、キャリアビジョン
13. プロジェクト設計、責任と権限
14. まとめ

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

毎回の授業で振り返りと課題がある。

準備はハード。各回2時間以上は必要となり、しぶとく考える覚悟が求められる。しかし、とことん取り組む人には視点の広がりや深い学びを得る体験になるだろう。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

毎回の提出課題(60%)/授業中の発表・討議・質疑応答(40%)

#### テキスト (Textbooks)

適宜指示する。

参考文献 (Readings)

適宜指示する。

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

応募多数の場合は応募動機により選考。

キャリア探求を主要な題材の 1 つにするため、このことへの関心の高さと自分を掘り下げることへの意欲が必要になる。

なお、BL1 の SA はこのクラスを事前に受講していることが望ましい。

注意事項 (Notice)